

「わくわく きらきら いきいき」 令和4年度 広原小学校通信

令和4年11月29日(火)発行 文責 校長・川見 達也

11月ももう終わり、令和4年も残すところ約1ヶ月となりました。

4月に1年間のめあてを立て、「なりたい自分」を決めたと思います。さて、その「なりたい自分」にどれだけ近づけたでしょうか。「がんばれたなあ。」と思うことや「もう少しだったかな」と思うことを今年中に自分なりに整理して、うまくいったことは継続して、積み残したことは新しい年に解決する課題としてとらえて取り組んでいってほしいと思います。

季節外れの暖かい日が続いているが、低温、乾燥の時期はこれからです。油断せず、新しい生活様式を継続してみんな元気に12月を乗り切ってほしいものです。

12月の行事予定

- 1日（木）みやざき学力調査（5年）
- 2日（金）あいさ2運動 持久走大会
- 5日（月）読み聞かせ
- 12日（月）あいさ2運動
- 15日（木）町学力調査（国・理）
- 16日（金）町学力調査（算・社）
- 22日（木）あいさ2運動
- 23日（金）授業終了日



一粒の木の実は、
いくつもの森を生む。
エマーソン

ホームページをご覧ください。
<https://cms.miyazaki-ed.jp/1423/htdocs/>
または、高原町立広原小学校で検索
子どもたちの情報や学校での出来事などを
お知らせします。どうぞお楽しみに！

【高原町一貫教育授業研究会】

11月2日（水）は町内小中学校の先生方が本校に集合し、授業研究会が行われました。

本校の1, 2, 4, 6年の授業を約80名の町内の先生方が分かれて参観しました。どの学級も20名前後の先生方が参観し、自分たちよりも多い先生方に囲まれながらも、広っ子たちは生き生きとした様子で授業に取り組んでいました。

文部科学省がGIGAスクール構想を打ち出して約4年。本町では「一人一人に寄り添う、わかる・できる授業づくり」のため、効果的なICT活用はどうあればよいかを一つのテーマとして取り組んできました。

変化の激しい時代を生き抜くには、多様な子ども達を誰一人取り残すことなく、個別最適化された創造性を育む教育を実現することが大切です。

そういう意味でもICT教育は次世代の人材を育てる上で必要です。今後も、広っ子の力を伸ばすためのICT活用のあり方について研究を進めていきます。



全校稻刈り 11月 4日（金）



今年も稻刈りは全校で行いました。みんな一人1本鎌をもち、稻を刈って脱穀まで行いました。広原集落営農組合のみなさん、PTA事業部のみなさん、ご協力ありがとうございました。

6年生修学旅行 11月 9日(水)～11月10日(木)



高原町の4校合同で修学旅行を行いました。今年は鹿児島県での実施となりました。班別自主研修等6年生にとっては思い出深い旅行となったようです。

防災学習（火災） 11月24日（木）



火災を想定した防災学習を行いました。学校内で火災が起きたときの避難の仕方を確認しました。みんな落ち着いて取り組むことができました。高原分遣所の方々に初期消火の仕方を学んだり、消防車の設備等について説明を聞いたりすることができました。